

「今、何の病気が流行しているか！」

（川崎市感染症発生動向調査事業－令和8年第26週）の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか！（令和8年第26週）」を作成しましたのでお知らせします。

令和8年第26週（令和8年6月22日から令和8年6月28日まで）

第26週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）手足口病 2）感染性胃腸炎 3）A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

手足口病の定点当たり患者報告数は3.57人と前週（1.73人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.49人と前週（3.27人）から減少し、例年より低いレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.11人と前週（2.27人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

今週のトピックス

“川崎市の麻しん（はしか）予防対策が強化されます！”について取り上げました。

今年是全国的に麻しんが流行していますが、川崎市でも6月末までに28件の報告があり、その約8割を子育て世代である20～40歳代が占めました。麻しんは感染力が極めて強く、重篤な合併症を引き起こすこともあり、発症や重症化の予防には麻しん含有ワクチンの2回接種が有効です。

定期接種の対象年齢に達していない0歳児は、り患すると特に重症化しやすいことから、家庭内での感染予防が重要です。川崎市では、0歳児と同居する両親へのワクチン接種等の助成を7月1日から開始します。また、定期接種の機会を逃したお子さんについても、無料接種の対象年齢を拡大します。詳しくは、市ホームページを御確認ください。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関（小児科定点37施設、急性呼吸器感染症定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設）等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策課 神庭（かにわ）
電話044（200）2446（内線 32921）
川崎市健康安全研究所 池上（いけのうえ）
電話044（276）8250（内線 69202）

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

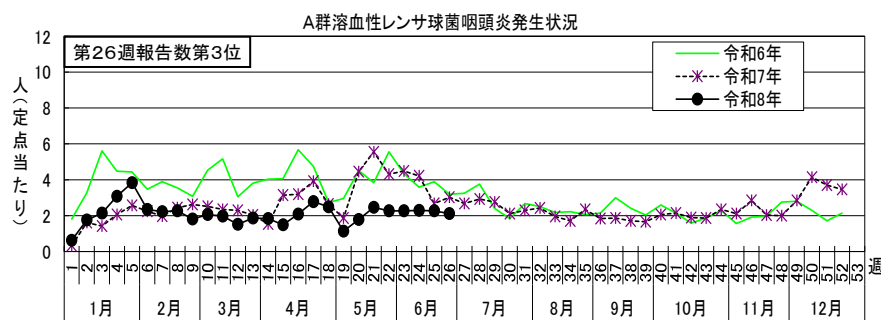
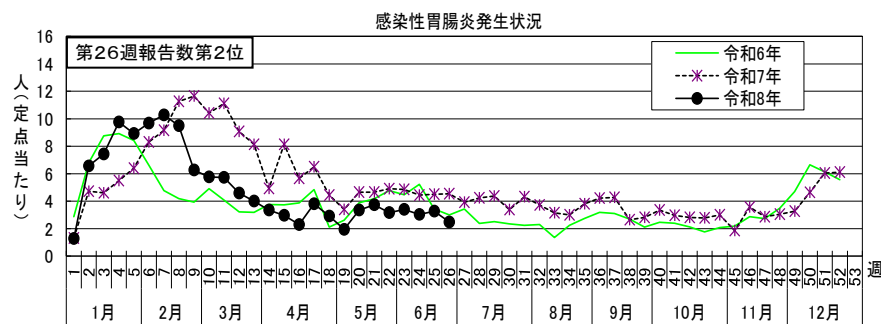
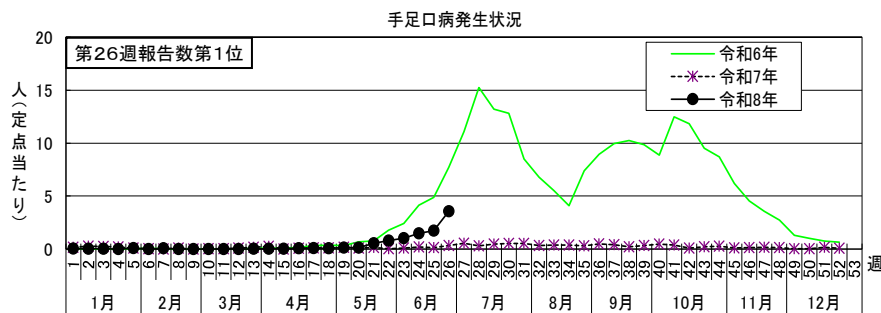
令和8年6月22日（月）～令和8年6月28日（日）〔令和8年第26週〕の感染症発生状況

第26週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 手足口病 2) 感染性胃腸炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

手足口病の定点当たり患者報告数は3.57人と前週（1.73人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.49人と前週（3.27人）から減少し、例年より低いレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.11人と前週（2.27人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

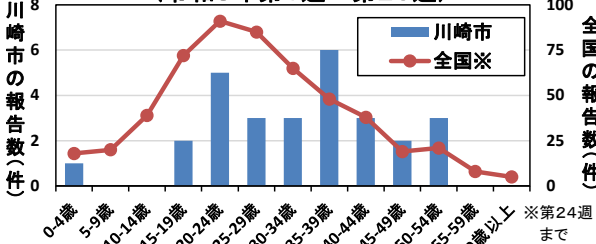


川崎市の麻しん（はしか）予防対策が強化されます！

今年は全国的に麻しんが流行していますが、川崎市でも6月末までに28件の報告があり、その約8割を子育て世代である20～40歳代が占めました。麻しんは感染力が極めて強く、重篤な合併症を引き起こすこともあり、発症や重症化の予防には麻しん含有ワクチンの2回接種が有効です。

定期接種の対象年齢に達していない0歳児は、り患すると特に重症化しやすいことから、家庭内での感染予防が重要です。川崎市では、0歳児と同居する両親へのワクチン接種等の助成を7月1日から開始します。また、定期接種の機会を逃したお子さんについても、無料接種の対象年齢を拡大します。詳しくは、市ホームページを御確認ください。

全国及び川崎市における年齢階級別麻しん発生状況 (令和8年第1週～第26週)



世代別定期接種の回数	2回	1回 (一部追加接種の機会あり)	接種なし
0-4歳	2回	1回	接種なし
5-9歳	2回	1回	接種なし
10-14歳	2回	1回	接種なし
15-19歳	2回	1回	接種なし
20-24歳	2回	1回	接種なし
25-29歳	2回	1回	接種なし
30-34歳	2回	1回	接種なし
35-39歳	2回	1回	接種なし
40-44歳	2回	1回	接種なし
45-49歳	2回	1回	接種なし
50-54歳	2回	1回	接種なし
55-59歳	2回	1回	接種なし
60歳以上	2回	1回	接種なし

0歳児への家庭内感染防止を目的とした対策

◆対象者

0歳児の同居の父母で、麻しんにり患したことがなく、かつワクチン接種歴が0回又は1回である川崎市民

◆助成内容

- 母子健康手帳等により接種歴を確認できる場合
麻しん含有ワクチンの接種費用1回分（接種技術料3,200円は自己負担）又は麻しん抗体検査※費用（全額）1回分
- 母子健康手帳等により接種歴を確認できない場合
麻しん抗体検査※費用（全額）1回分
※抗体価が不十分な場合、自費で麻しん含有ワクチンの接種を希望する方に限る。

◆実施期間

令和8年7月1日から当面の間

◆申込方法

協力医療機関（市ホームページに掲載）に直接申込



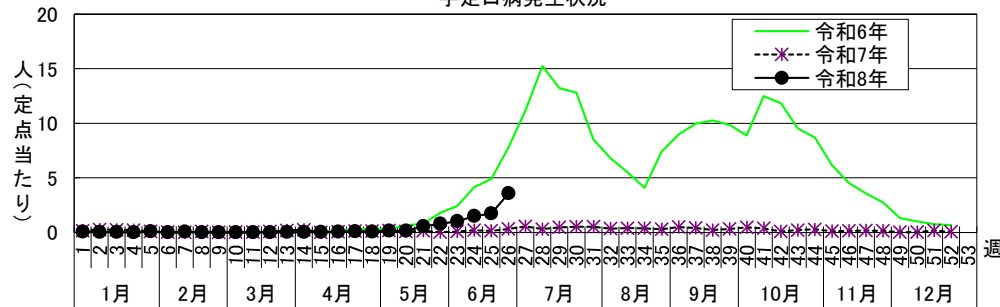
感染症週報 [市内週報 令和8年第26週(令和8年6月22日～令和8年6月28日)]

令和8年6月30日

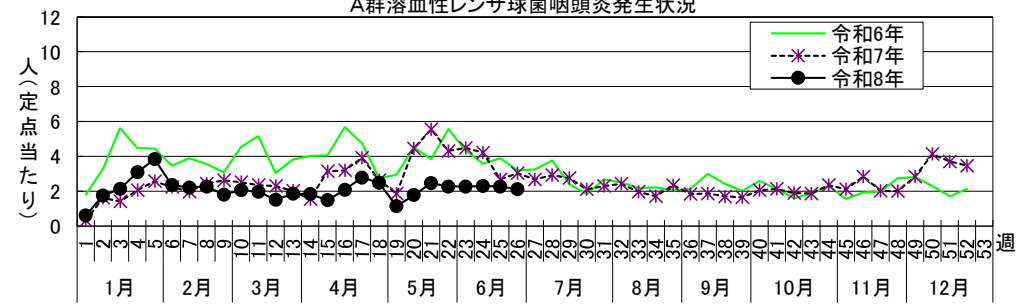
令和8年第26週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第26週)	累計(令和8年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 3件	結核 92件
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件(O168)	腸管出血性大腸菌感染症 20件(O55 1件、O91 1件、O103及びO121 1件、O108 1件、O111 1件、O157 8件、O168 1件、血清群不明 6件)
4類感染症	なし	E型肝炎 9件、A型肝炎 2件、デング熱 2件、レジオネラ症 8件(肺炎型 7件、ポンティアック熱型 1件)
5類感染症 (全数把握疾患)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件、 梅毒 2件(早期顕症Ⅰ期 1件、無症候 1件)	アメーバ赤痢 2件、ウイルス性肝炎 2件(B型)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 5件、急性脳炎 5件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 29件、後天性免疫不全症候群 7件(AIDS 3件、無症候 4件)、侵襲性インフルエンザ菌感染症 4件、侵襲性髄膜炎菌感染症 1件、侵襲性肺炎球菌感染症 21件、水痘(入院例に限る。) 7件、梅毒 62件(早期顕症Ⅰ期 20件、早期顕症Ⅱ期 21件、無症候 21件)、播種性クリプトコックス症 2件、百日咳 28件、麻しん 28件(検査診断例 16件、修飾麻しん 12件)
5類感染症 (定点把握疾患)	第26週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)手足口病 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。 手足口病の定点当たり患者報告数は3.57人と前週(1.73人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.49人と前週(3.27人)から減少し、例年より低いレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.11人と前週(2.27人)から減少し、例年並みのレベルで推移しています。 急性呼吸器感染症の定点当たり患者報告数は62.56人と前週(60.48人)から横ばいでした。	
疑似症	なし	1件

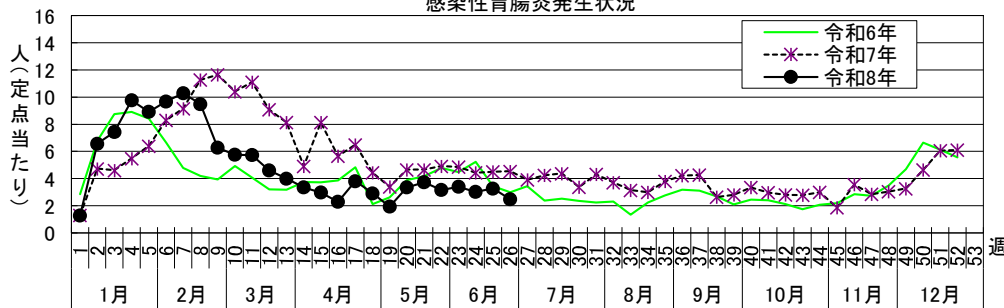
手足口病発生状況



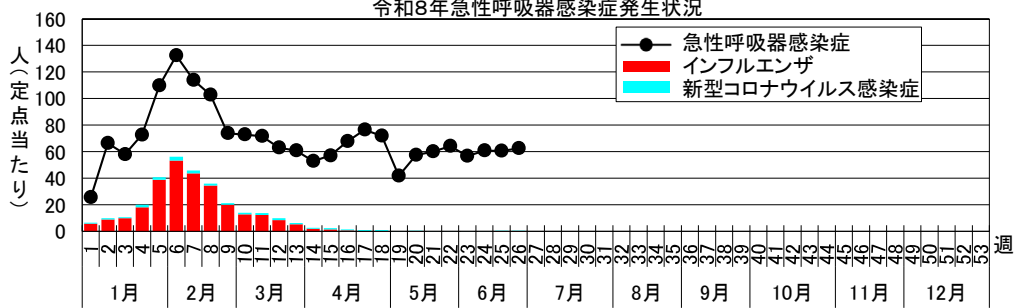
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況



感染性胃腸炎発生状況



令和8年急性呼吸器感染症発生状況



罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別
集計対象：令和8年26週

集計日：令和8年6月30日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
急性呼吸器感染症	罹患数	22,263	3,670	3,919	3,464	3,705	3,689	3,816
	定点当たり	60.83	60.16	64.25	56.79	60.74	60.48	62.56
インフルエンザ	罹患数	43	6	3	6	5	11	12
	定点当たり	0.12	0.10	0.05	0.10	0.08	0.18	0.20
新型コロナウイルス感染症	罹患数	54	7	4	7	13	11	12
	定点当たり	0.15	0.11	0.07	0.11	0.21	0.18	0.20
RSウイルス感染症	罹患数	32	10	3	3	3	7	6
	定点当たり	0.14	0.27	0.08	0.08	0.08	0.19	0.16
咽頭結膜熱	罹患数	52	6	11	12	9	7	7
	定点当たり	0.23	0.16	0.30	0.32	0.24	0.19	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	506	91	84	84	85	84	78
	定点当たり	2.28	2.46	2.27	2.27	2.30	2.27	2.11
感染性胃腸炎	罹患数	706	138	117	126	112	121	92
	定点当たり	3.18	3.73	3.16	3.41	3.03	3.27	2.49
水痘	罹患数	91	17	20	15	8	4	27
	定点当たり	0.41	0.46	0.54	0.41	0.22	0.11	0.73
手足口病	罹患数	338	20	29	38	55	64	132
	定点当たり	1.52	0.54	0.78	1.03	1.49	1.73	3.57
伝染性紅斑	罹患数	8	-	2	-	1	1	4
	定点当たり	0.04	-	0.05	-	0.03	0.03	0.11
突発性発疹	罹患数	49	6	11	8	10	5	9
	定点当たり	0.22	0.16	0.30	0.22	0.27	0.14	0.24
ヘルパンギーナ	罹患数	108	2	5	6	26	33	36
	定点当たり	0.49	0.05	0.14	0.16	0.70	0.89	0.97
流行性耳下腺炎	罹患数	13	4	-	1	5	1	2
	定点当たり	0.06	0.11	-	0.03	0.14	0.03	0.05
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	罹患数	41	6	6	6	4	12	7
	定点当たり	0.76	0.67	0.67	0.67	0.44	1.33	0.78
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	罹患数	4	2	1	-	-	-	1
	定点当たり	0.33	1.00	0.50	-	-	-	0.50
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	1	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.08	0.50	-	-	-	-	-
インフルエンザ（入院）	罹患数	1	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.08	0.50	-	-	-	-	-
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	6	1	3	-	1	1	-
	定点当たり	0.50	0.50	1.50	-	0.50	0.50	-

報告数・累積報告数、区・疾病別（全数）

集計対象：令和8年26週（診断年月日：2026/6/22～2026/6/28）

集計日：令和8年6月30日

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘そう		南米出血熱		ベスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結核		ジフテリア		重症急性呼吸器症候群		中東呼吸器症候群		鳥インフルエンザ(H5N1)		鳥インフルエンザ(H7N9)		コレラ		細菌性赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	92	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱		Δ型肝炎		エキノコックス症		エムボックス		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサスル森林病		Q熱		狂犬病		コクシジオイデス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	1	20	-	-	-	-	-	9	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川崎	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
幸	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中原	1	7	-	-	-	-	-	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高津	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮前	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
多摩	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻生	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	ジカウイルス感染症		重症熱性血小板減少症候群		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	鼻疽		ブルセラ症		ペネズエラウマ脳炎		ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野兎病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	2	
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

	ウイルス性肝炎		カババ耐性腸内細菌目細菌感染症		急性弛緩性麻痺		急性脳炎		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症		侵襲性髄膜炎菌感染症		侵襲性肺炎球菌感染症		水痘（入院例に限る。）		先天性風しん症候群		多剤耐性緑膿菌感染症		梅毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	2	-	5	-	-	-	5	-	-	-	1	29	-	7	-	-	-	4	-	1	-	21	-	7	-	-	-	-	2	62	
川崎	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	1	-	4	-	4	-	3	-	-	-	-	35	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	
中原	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	3	
高津	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	9	
宮前	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	7	-	4	-	-	-	3	-	-	3	-	3	-	1	-	-	-	-	5	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	
麻生	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	1	3	

	播種性クリプトコックス症		破傷風		バンコマイシ耐性黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシ耐性腸球菌感染症		百日咳		風しん		麻疹		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	2	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	28	-	-
川崎	-	2	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	6	-	-
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	14	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-